

ふれあい春まつり ～開催のご案内～

来る3月9日に、当おだがいさまセンター（富田仮設住宅内）と「かわうちの湯」（川内村）の2つの会場で下記の住民交流イベントが開催されますので、どなたさまもお気軽にご参加ください。
開催当日は、両会場を結ぶ送迎バス（無料）が運行しますので、ご乗車をご希望の方は、3月5日（水）までに、おだがいさまセンターへお申し込みください。

開催日	平成26年3月9日（日）
会場	第1会場 おだがいさまセンター（富田仮設住宅内） 第2会場 高原のいで湯「かわうちの湯」（川内村）

おだがいさまセンターでの催し 10:00～（予定）

- 活動写真（無声映画）の上映
プロの活弁士（麻生八郎氏）が登場します！
予定演目：国定忠治、チャップリン
※飛び入り参加で活弁を体験できますよ。
- ものづくり体験（ダルマや羽子板の色塗り）※無料
- “食”の出店（露店）

「かわうちの湯」での催し 14:00～（予定）

- 歌謡コンサート
ご出演：庄野真代さん、日野美歌さん
有名な定番ソングや復興応援ソングを熱唱します！
- 活動写真（無声映画）の上映
予定演目：国定忠治、ほか
- ふれあいトークショー
出演者の皆さんが元気になるお話を語り合います。
- “食”の出店（露店）

無料送迎バスのお申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人富岡町社会福祉協議会 おだがいさまセンター
場所 福島県郡山市富田町若宮前32（富田仮設住宅内）
TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334
■バス出発場所
「富田おだがいさまセンター前」・「南一丁目仮設」を予定しています。

※当イベントは、平成25年度福島県地域づくり総合支援事業のひとつとして、一般社団法人ひなまちデザインが主催いたします。

お便り大募集！

『みでやっぺ』では引き続き皆さんからのお便りを大募集中です！お寄せいただいたお便りは毎号の『みでやっぺ』で紹介させていただきます！匿名・ペンネームでも大丈夫です。皆さんのお便りお待ちしております！

Mail odagaisama@gmail.com

●郵送は下記住所までお送りください。

いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

2月下旬～3月上旬

●3.11作品展

日時：3月11日（火）10時00分～16時00分
場所：いわき平交流サロン
参加料：無料
申込み：必要無し
問合せ：TEL:050-3608-2864
（いわき平交流サロン）

その他：昨年「3.11想う会」で共に語らい涙した人達が、まだまだ先行きの不安を抱えながらも、日々を重ねる中で様々な作品を生み出してきました。そんな皆さんの楽しみと頑張りをぜひご覧下さい。

●足湯

日時：3月2日（日）10時00分～15時00分
場所：いわき四倉交流サロン
参加料：無料
問合せ：TEL:0246-38-4355
（いわき四倉交流サロン）

その他 長野からやってくる足湯をぜひ体験して下さい。

●つまみ細工

日時：3月10日（月）10時00分～
場所：いわき泉玉露交流サロン
参加料：2個500円
申込み：申込制（問合せ先へ）
問合せ：TEL:0246-38-4242
（いわき泉玉露交流サロン）

●喫茶つつじ（おだがいさまセンター）

日時：2月27日（歌声喫茶）
3月1日（長野県 足湯）、
6日（防犯交通講話・ミニコンサート）、8日
（毎回10時～12時）

●お茶会（南一丁目仮設集会所（富岡側））

日時：3月1日、3日、4日、8日、10日、11日
（毎回10時～13時）



いわき交流サロン合同新年会

1月25日（土）富岡町主催・社協共催で、「いわき交流サロン合同新年会」が開催されました。現在、いわき市内3カ所（平・四倉・泉玉露）に交流サロンが開所されており、利用者も少しずつ増えている中、いわき市内に避難している町民の皆さんに、もっとサロンを知っていただき、交流の場として活用いただきたいという思いも込めて、合同の新年会を催すこととなりました。

当日は、会場となったいわき海浜自然の家に、約70名の方が集まり、渡辺長一さんの『大黒舞』に始まり、『富岡漁港』を歌っている歌手『伊達ゆうた』さんの歌謡ショー、百笑溢喜さんのトーク、佐藤勝夫さんの『健康体操』など体育館に歓声と笑い声が響き渡りました。

たくさん笑い、体を動かしたあとは、食堂でバイキングの昼食会となり、食事を取りながら再開を喜ぶ声があちこちから聞こえてきました。

皆さん、これを機会に、どうぞいわき交流サロンにお顔をだしてみてください。きっと楽しい出会いがありますよ。



鬼は外!福は内! 豆まき会

2月3日(月)は節分です。富岡幼稚園でも豆まき会を行いました。

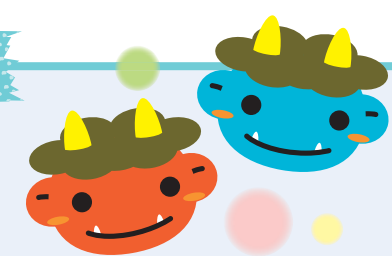
鬼のパンツのダンスと豆まきの歌を歌い、紙芝居を楽しく見たあとは怖い鬼が登場!

はじめは恐怖に固まって泣きだしそうだった子どもたちも、先生たちの「鬼は外!福は内!」の声にあわせ、鬼に豆を思い切りぶつけていました。みんなの追い出したい心の鬼は出ていったかな?

みんなの迫力に降参した鬼は「もう許して下さい」と子どもたちと仲直りして、幼稚園から逃げて行きました。

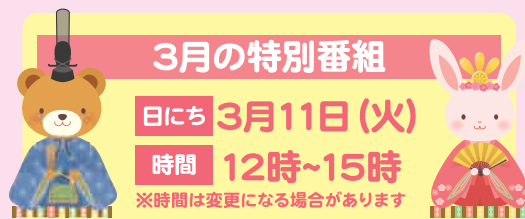
鬼がいなくなったお部屋では美味しい豆を食べて、今年の厄を祓い「楽しかったね」とニコニコ笑顔の子どもたちでした。

自作の鬼のお面を持ち帰った子どもたちは、お家でも豆まきしたかな?



FM便り

こんにちは!
今回は3月の特別番組のお知らせです!



3月の特別番組は富岡町の方のインタビュー、いわきのコミュニティFMのSEAWAVEと南相馬ひばりFMとの共同番組も制作放送します!是非聞いてください(^o^)
もちろん今月も皆さんからのメッセージお待ちしております!

メッセージはこちらから!

メール odfm76.9@gmail.com

FAX 024-935-3334

「みんなで歌う会」始まりました

おだがいさまセンターでは、1月より「みんなで歌う会」が始まりました。2月からは、毎月第2・第4月曜日の午前10時30分から約1時間半、定期的に開催されます。

講師は宇佐見京子先生。避難先の埼玉県から片道210kmを、皆さんに会いに、はるばる来られます。

懐かしの童謡や唱歌を中心に、参加者みんなで声をそろえて歌います。1月中は「富士の山」・「早春賦」・「春よ来い」など、冬や新春にちなんだおなじみの歌を歌いました。参加者の皆さんは、宇佐見先生の「おへそを意識して背筋を伸ばし、伸び伸びと声を出す」というご指導で、楽しく大らかに歌っていました。

皆さんも2回、一緒に楽しく歌いませんか?これまであまり歌など縁がなかったという方も大歓迎です。歌を通して交流の輪を広げ、元気に過ごしたいという方は、是非参加してみてください。申し込みは不要です。直接おだがいさまセンターまでお越しください。



お久しぶりでーす



宇佐見先生の伴奏で歌います



伸び伸びと声を出す皆さん

東雲 DE 交流

1月21日(火)東京都江東区東雲住宅にお住まいの富岡町民の自治会『東雲富岡の会』を訪問しました。当日午前中に港区赤坂で行われた『広域避難者支援連絡協議会in東京』が大幅に延長し、予定時刻に1時間以上遅れての到着となってしまいました。それでも、高橋佑治代表・佐藤敦副代表をはじめ役員の皆さんや、『東雲の会』の藤田代表・大坊事務局長(お二人は浪江町)が満面の笑みで迎えてくれました。

東雲住宅には、富岡町民69世帯137人、その他、県内外からの避難者が多数入居しています。役員の皆さんからは、地元江東区の方々の理解や協力もあり、比較的恵まれた居住環境にあるとのことでしたが、当然ながら不安や問題点も多々お聞きすることができました。「いつまで住めるのか」「定住希望者と帰還希望者それぞれへの支援はどうなるのか」など、時を忘れるほど活発な意見が交換されました。

最後に代表からの「将来は『東雲富岡の会』をベースに『関東富岡の会』に組織拡大したい」という力強い言葉があり、再会を誓い合って終了しました。



東雲の皆さんと~再会を約して~

郡山

東北物産展に参加します!

1月28日(火)東北3県復興物産店『HIKARI』への参加の為、テレビユー福島の前田アナと、懸賞生活で有名な「なすびさん」が取材に来ました。二人は藍染めと型抜きに挑戦!!忙しい工房の一時ではありますが、なすびさんの軽快な口調と大きな声に励まされ、手つきの良さに是非工房の戦力となって欲しいくらいでした。また、エベレスト登山に再挑戦する際には、作製した夜桜ハンカチを身に着けてくれると約束して下さいました。

東北3県復興物産店

放映日 2月14日(金)12:57~

展示・販売 2月22日(土)~3月23日(日)

会場【3か所で同時開催!】

岩手県盛岡市『ベルトリールビル』
宮城県仙台市『ダイヤパーク仙台駅前』
福島市『ダイユーエイトMAX前広場』

松坂屋上野店『がんばろう!!東北物産展』

期間 3月5日(水)~3月11日(火)
新作等の初お披露目!



なすび型抜きに挑戦!



夜桜ハンカチと共に

おだがいさま工房便り

京都・大阪視察研修旅行

1月23日(木)・24日(金)、おだがいさま工房IWAKIの研修生4名、アシスタント2名、担当職員2名、講師1名の9名は、京都・大阪に研修に出かけました。

京都では人間国宝志村ふくみさんのギャラリー「アルス・シムラ」で志村さんの研究所の卒業作品展を見学しました。自然の植物で糸を染め、それを織り着物に仕立てるという気の遠くなるような作業工程にまず感動し、「織物も染め物も技術だけではなく、思考が大切だと知らされた。」と研修生は口々に感想を漏らしていました。

翌日は大阪の「さをり織り本部」に行き、代表の城英二先生に迎えていただきました。壁一面に並んだ糸の、色と種類の豊富さに感嘆の声を上げ、織り教室の講師の先生に仕立てや織り方のヒントを質問したり、たくさん的小物群に目の色を変え…あっという間に3時間が過ぎました。

工房がオープンし、織りの研修が始まって2ヶ月、講師に教わりながらも迷い悩んで作成した「ベスト」を着て本部を訪ねた研修生は、城先生に「素晴らしい。短期間でこんなに織れるなら大丈夫!」と褒められ思わず笑みが洩れました。「開所以来、突っ走ってきましたが、ここらでしっかりと何を作りたいか考えないと。」という感想が聞かれましたが、城先生からは、「売れる物を作ろうと思うな。資本も実績もない素人が規格品を作っても企業と勝負はできない。作る喜びと作りたいという気持ちが武器だ。」という貴重な言葉をいただいて帰途につきました。



いわき

はなまるリング作り

1月24日(金)いわき平交流サロンで行われた「はなまるリング」作り。園芸療法士の横田直人先生の指導のもと、細い針金を組み立てて自由に形が変わるリングを作りました。

ラジオペンチで針金の先を曲げたり、飾りの小さな鈴などをあしらったり、集中力の必要な細かい作業の連続でしたが、最後まで真剣に取り組みました。

この日完成することが出来なかった方も、2月6日(木)に2回目を開催し、無事に完成させることができました。複雑な工程をこなしていった充実感と達成感は大きかったです。



集中して作業しています



完成です!



バレンタインリース(絆カフェ)

1月31日(金)郡山市昭和の絆カフェ富岡で、バレンタインリース作りが行われました。

まず数本束ねた針金を和紙でぐるんでハート型に形を整え、それに毛糸をらせん状に巻き付けてリース台を作ります。後は各自のアイディアで、ドライフラワーを貼ったり草や穂を毛糸に挿したりして飾り、完成です。

参加者は互いにアドバイスし合ったり、冗談を交わしたりしながら、楽しく作業に取り組んでいました。

この日は風雪の舞う寒い一日でしたが、ポーラ化粧品の方によるエステも同時開催され、参加者の皆さんはリース作りの合間に至福のリラックスタイムを体験しました。終了後は自分で作った世界で一つだけのリースと、エステで磨きをかけた笑顔をお土産に帰宅しました。



気分持ちいい♡



リース作りにはまっていゝ参加者の皆さん

